

川崎市公告第757号

農業経営基盤強化促進法（昭和 55 年法律第 65 号）第 19 条第 1 項の規定に規定する地域計画を別紙のとおり策定しましたので、同条第 8 項の規定により公告し、次のとおり公衆の閲覧に供します。

令和 7 年 3 月 3 1 日

川崎市長 福 田 紀 彦

1 閲覧場所

川崎市都市農業振興センター農業振興課

（事務所所在地 川崎市高津区梶ヶ谷 2 丁目 1 番 7 号 J A セレサ梶ヶ谷ビル 2 階）

2 閲覧時間

川崎市の休日を定める条例（平成元年条例第 16 号）第 1 条に規定する市の休日以外の日の 8 時 30 分から 17 時 15 分まで

地域計画

策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	令和12年3月31日(予定) (第1回)
目標年度	令和14年度
市町村名 (市町村コード)	川崎市 130
地域名 (地域内農業集落名)	農業振興地域 (旧柿生村の一部)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	91.6 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	90.9 ha
② 田の面積	12.86 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	57.85 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	15.77 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	12.00 ha
(参考)区域内における70才以上の農業者 [※] の農地面積の合計	53.46 ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	8.8 ha
(備考)1号遊休農地面積0.25ha(R5.4.1時点) 区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)及び①は、農用地管理台帳(R6.12) ②～④は、農地台帳(R5.11.1時点)を引用 ⑤は、認定農業者の経営面積(R5.3.31時点)を引用。区域内に特定することができないため、引き受ける意向のあるすべての農地面積 (参考)区域内における70歳以上の農業者は、農地所有者、農地台帳(R5.11.1)時点を引用 (参考)「うち後継者不在の農業者の農地面積」の合計は、区域内に特定することができないため、後継者不在のすべての農地面積、農業実態調査(R5.6)を引用	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。
2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。
3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。
4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。
5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。
6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

・後継者不在の農地面積は3地域合計8.8ha(岡上4.0ha、黒川4.1ha、早野0.7ha)と見込まれることから、担い手(育成すべき農業経営を営む者) ^{※1} の確保が課題である。 ・地域の活性化を図るため地域外からの農業者(非農家からの新規参入者含む)の受入れへの取組が課題
※1 担い手(「育成すべき農業経営を営む者」)「農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想」(川崎市、R5.9)P49参照

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

・地域の主要農産物 ^{※1} (岡上のカキ・水稻・クリ等、黒川の果樹・その他一般野菜等、早野の水稻・イチゴ・ナシ等)について、環境保全型農業(適期防除による農薬使用量の削減や土壌分析診断を活用した施肥設計など)の取組や、新たな品種、栽培技術の導入等により農産物の高付加価値化を図る。 ・新規参入者を含めた地域内外の担い手(育成すべき農業経営を営む者) ^{※2} への農地の集約化を進めつつ、土地条件が悪く集積が困難な農地については育成すべき農業経営を営む者に準ずる者 ^{※3} へ農地利用を促す。 ・地域資源を活用し、地域農業の活性化や担い手確保を図る。
※1 主要作物:地域での意見交換会における意見を反映 ※2 担い手(「育成すべき農業経営を営む者」)、※3 育成すべき農業経営を営む者に準ずる者:「農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想」(川崎市、R5.9)P49 参照

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
・農地中間管理事業を活用し、地域内の農業を担う者（目標地図に位置付ける者）等の担い手（育成すべき農業経営を営む者）※1への農地の集積・集約化を進める。 ・土地条件が悪い等の理由により担い手（育成すべき農業経営を営む者）※1への集積が困難な農地は、育成すべき農業経営を営む者に準ずる者※2にも貸借等を実施する。			
※1 担い手（「育成すべき農業経営を営む者」）、※2 育成すべき農業経営を営む者に準ずるもの：「農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想」（川崎市、R5.9）P49参照			
(2) 担い手（効率的かつ安定的な経営を営む者）に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	14	%	将来の目標とする集積率 20 %
(3) 農用地の集団化（集約化）に関する目標			
担い手（育成すべき農業経営を営む者）※1が利用する農地面積※2は、市全域合計68.6ha（令和5年3月末時点）であり、引き続き当該農地面積の拡大を進める。			
※1 担い手（「育成すべき農業経営を営む者」）「農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想」（川崎市、R5.9）P49 参照			
※2 （3）の農地面積は、区域内に特定することができないため、担い手（育成すべき農業経営を営む者）が利用するすべての農地面積			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積・集団化の取組
担い手(育成すべき農業経営を営む者) ^{※1} への集積・集約化の取組は、農地利用最適化推進委員等関係者と調整し、農地中間管理機構を通じて進める。
※1 担い手(「育成すべき農業経営を営む者」)「農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想」(川崎市、R5.9)P49 参照
(2)農地中間管理機構の活用方法
農地利用最適化推進委員等関係者と調整し、所有者の貸付意向時期を確認しながら農地中間管理機構に貸付け、地域の農業を担う者に集積・集約化する。
(3)基盤整備事業への取組
該当なし
(4)多様な経営体の確保・育成の取組
・農地利用集積の対象となる多様な担い手 ^{※2} として、かながわ農業サポーターや生産緑地の借受け者等についても関係機関と連携し、担い手としての支援に取組む。また、Uターン就農者の支援に取組む。 ・土地条件が悪く担い手への集積が困難な農地については、かながわホームファーマーなどの育成すべき農業経営を営む者に準ずる者 ^{※3} へ農地貸借のマッチングを行う。育成すべき農業者に準ずる者 ^{※3} の意向を確認しながら、関係機関と連携して担い手としての支援に取組む。
※2 多様な担い手、※3 育成すべき農業経営を営む者に準ずる者:「農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想」(川崎市、R5.9)P49 参照
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
作業の効率化や経費削減が期待できる取組については、農業支援サービスの周知を図る。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)									
☐	①鳥獣被害防止対策	☐	②有機・減農薬・減肥料	☐	③スマート農業	☐	④畑地化・輸出等	☐	⑤果樹等
☐	⑥燃料・資源作物等	☐	⑦保全・管理等	☐	⑧農業用施設	☐	⑨耕畜連携等	☐	⑩その他
【選択した上記の取組内容】									

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 14 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
	別紙1のとおり		ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	36経営体		27.62 ha	0.518 ha		28.09 ha	0.5176 ha		

-
- 注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者（農協を除く）は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。
- 2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。
- 3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。
- 4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。
- 5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目
1	セレサ川崎農業協 同組合	農業機械の貸出	耕耘・除草等

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報保有に当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

別紙 1

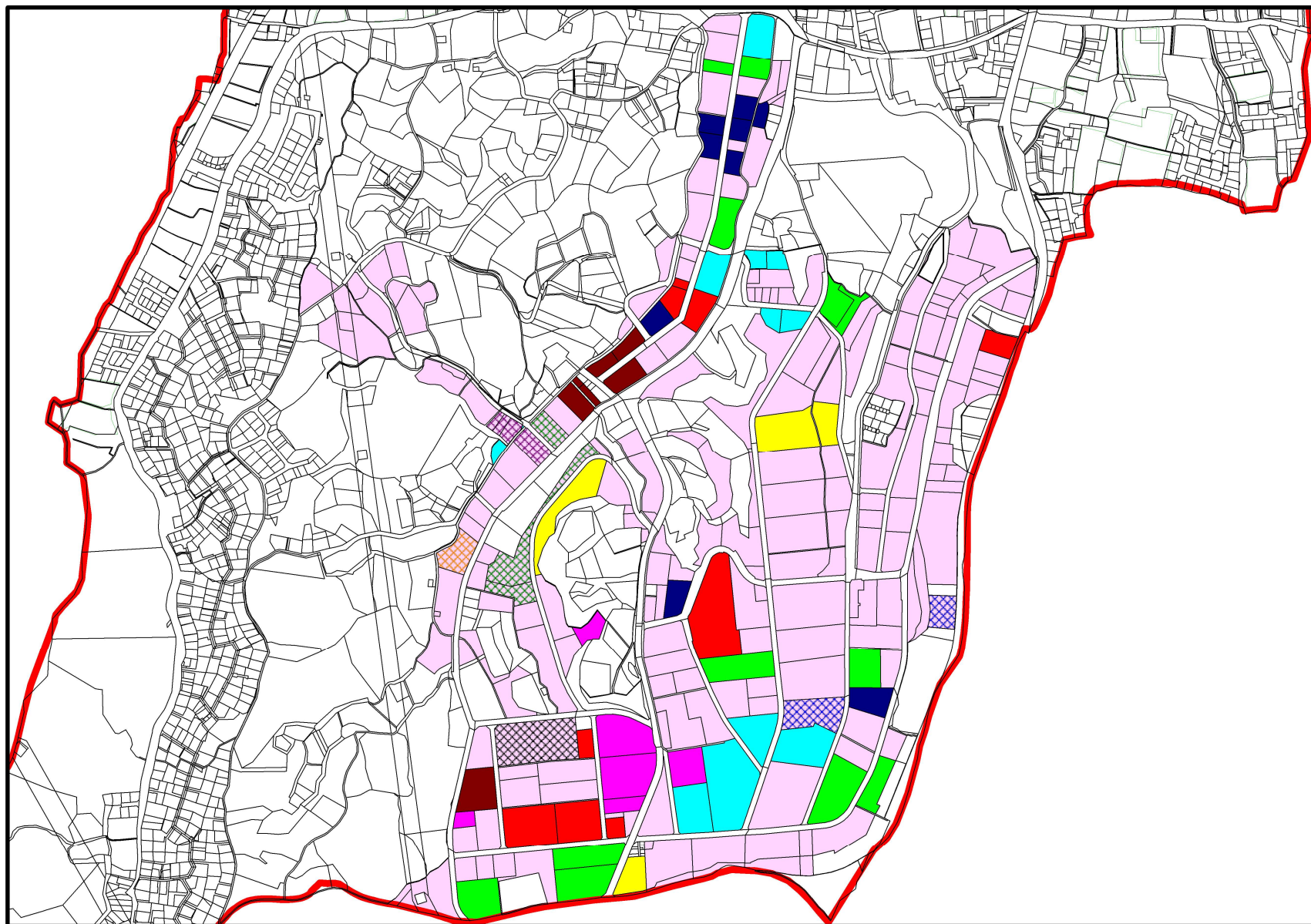
4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

	属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 14 年度)				
			経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図上 の表示	備考
1	利用者		露地野菜	1.311 ha	ha	露地野菜	1.311 ha	ha	岡1	
2	利用者		露地野菜	0.678 ha	ha	露地野菜	0.678 ha	ha	岡2	
3	認農		露地野菜・ 果樹	1.58 ha	ha	露地野菜・ 果樹	1.58 ha	ha	岡3	
4	利用者		露地野菜・ 工芸農作物	0.315 ha	ha	露地野菜・ 工芸農作物	0.315 ha	ha	岡4	
5	利用者		露地野菜	0.838 ha	ha	露地野菜	0.838 ha	ha	岡5	
6	利用者		露地野菜	0.121 ha	ha	露地野菜	0.121 ha	ha	岡6	
7	認農		花き	1.537 ha	ha	花き	1.537 ha	ha	岡7	
8	利用者		米、露地 野菜	0.482 ha	ha	米、露地 野菜	0.482 ha	ha	岡8	
9	利用者		露地野菜	0 ha	0.52 ha	露地野菜	0 ha	0.52 ha	岡9	
10	利用者		果樹	0.063 ha	ha	果樹	0.063 ha	ha	岡10	
11	利用者		露地野菜	0.598 ha	ha	露地野菜	0.598 ha	ha	岡11	
12	利用者		花き	0.581 ha	ha	花き	0.581 ha	ha	岡12、早5	
13	認農		施設野菜	1.303 ha	ha	施設野菜	1.303 ha	ha	黒1	
14	認農		養鶏・露地 野菜	0.887 ha	ha	養鶏・露地 野菜	0.887 ha	ha	黒2	
15	認農		施設・露地 野菜	0.913 ha	ha	施設・露地 野菜	0.913 ha	ha	黒3	
16	認農		露地野菜・ 果樹	3 ha	ha	露地野菜・ 果樹	3 ha	ha	黒4	
17	利用者		露地野菜	0.122 ha	ha	露地野菜	0.2900 ha	ha	黒5	
18	認農		施設野菜	0.418 ha	ha	施設野菜	0.418 ha	ha	黒6	
19	利用者		露地野菜	1.389 ha	ha	露地野菜	1.389 ha	ha	黒7	
20	認農		その他作物	0 ha	ha	その他作物	0.011 ha	ha	黒8	
21	利用者		収穫体験・ 試験栽培 ほ場等	0.662 ha	ha	収穫体験・ 試験栽培 ほ場等	0.662 ha	ha	黒9、早2	
22	認農		施設・露地 野菜	0 ha	ha	施設・露地 野菜	0.011 ha	ha	黒10	
23	利用者		露地野菜	0.246 ha	ha	露地野菜	0.246 ha	ha	黒11	
24	利用者		露地野菜・ 水稻	2.035 ha	ha	露地野菜・ 水稻	2.035 ha	ha	黒12	
25	利用者		露地野菜	0.108 ha	ha	露地野菜	0.108 ha	ha	黒13	
26	利用者		露地野菜	0.215 ha	ha	露地野菜	0.376 ha	ha	黒14	
27	利用者		露地野菜	1.171 ha	ha	露地野菜	1.171 ha	ha	黒15	
28	利用者		露地野菜	0.9 ha	ha	露地野菜	0.9 ha	ha	黒16	
29	利用者		露地野菜	1.487 ha	ha	露地野菜	1.487 ha	ha	黒17	
30	利用者		露地野菜	0.531 ha	ha	露地野菜	0.531 ha	ha	黒18	

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

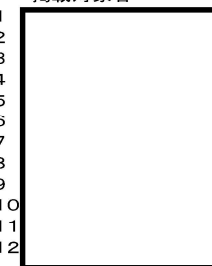
	属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 14 年度)				
			経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図上 の表示	備考
31	利用者		露地野菜	0.403 ha	ha	露地野菜	0.403 ha	ha	黒19	
32	認農		施設・露地 野菜	0.995 ha	ha	施設・露地 野菜	0.995 ha	ha	黒20	
33	認農		施設・露地 野菜	0.66 ha	ha	施設・露地 野菜	0.66 ha	ha	黒21	
34	認農		施設・露地 野菜	1.456 ha	ha	施設・露地 野菜	1.456 ha	ha	早1	
35	利用者		稲作・露地 野菜	0.189 ha	ha	稲作・露地 野菜	0.307 ha	ha	早3	
36	認農		養鶏・露地 野菜	0.426 ha	ha	養鶏・露地 野菜	0.426 ha	ha	早4	

目標地図（岡上）

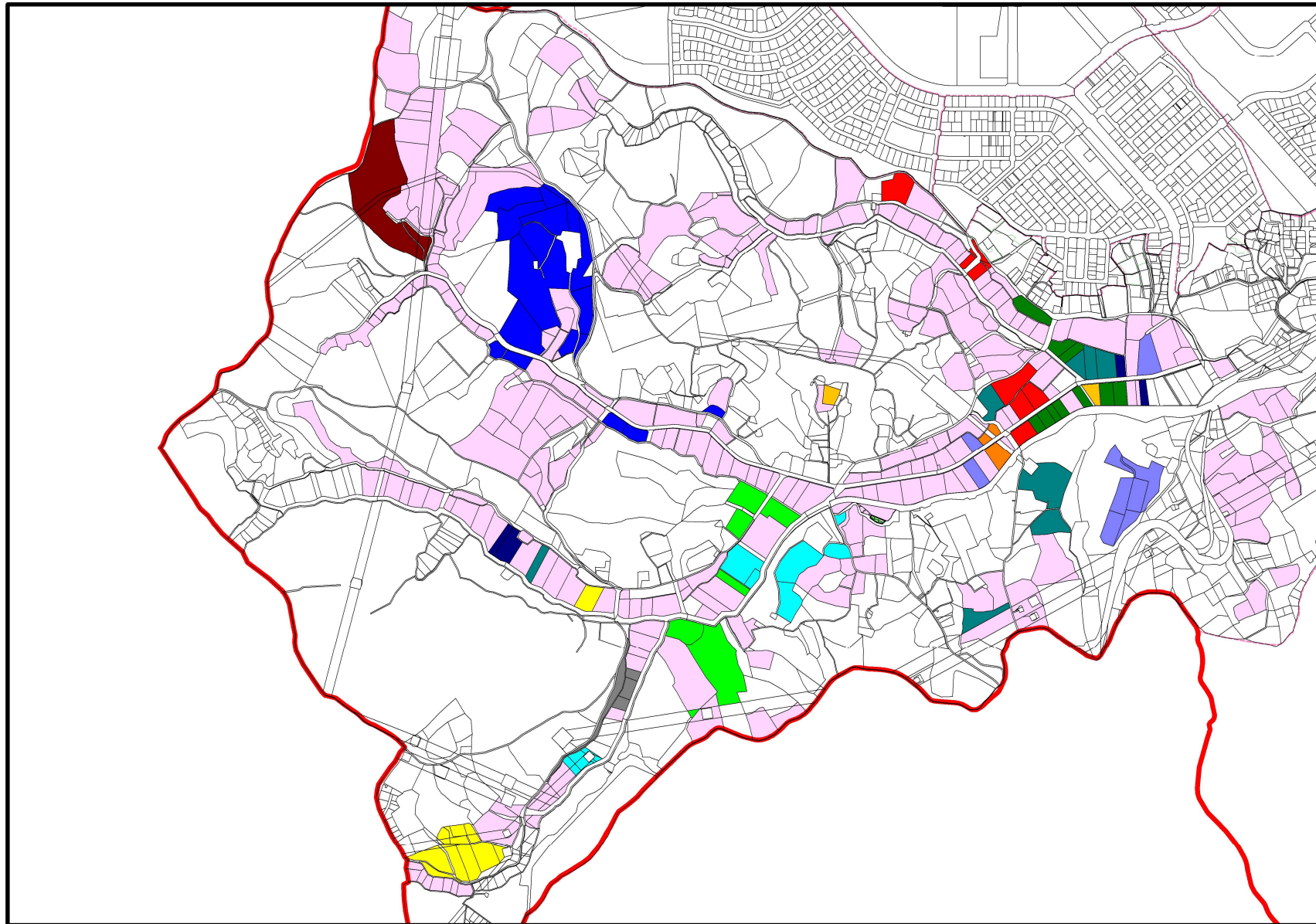


農振地区
岡上
農業用施設用地
掲載対象者

- 岡1
- 岡2
- 岡3
- 岡4
- 岡5
- 岡6
- 岡7
- 岡8
- 岡9
- 岡10
- 岡11
- 岡12



目標地図（黒川）

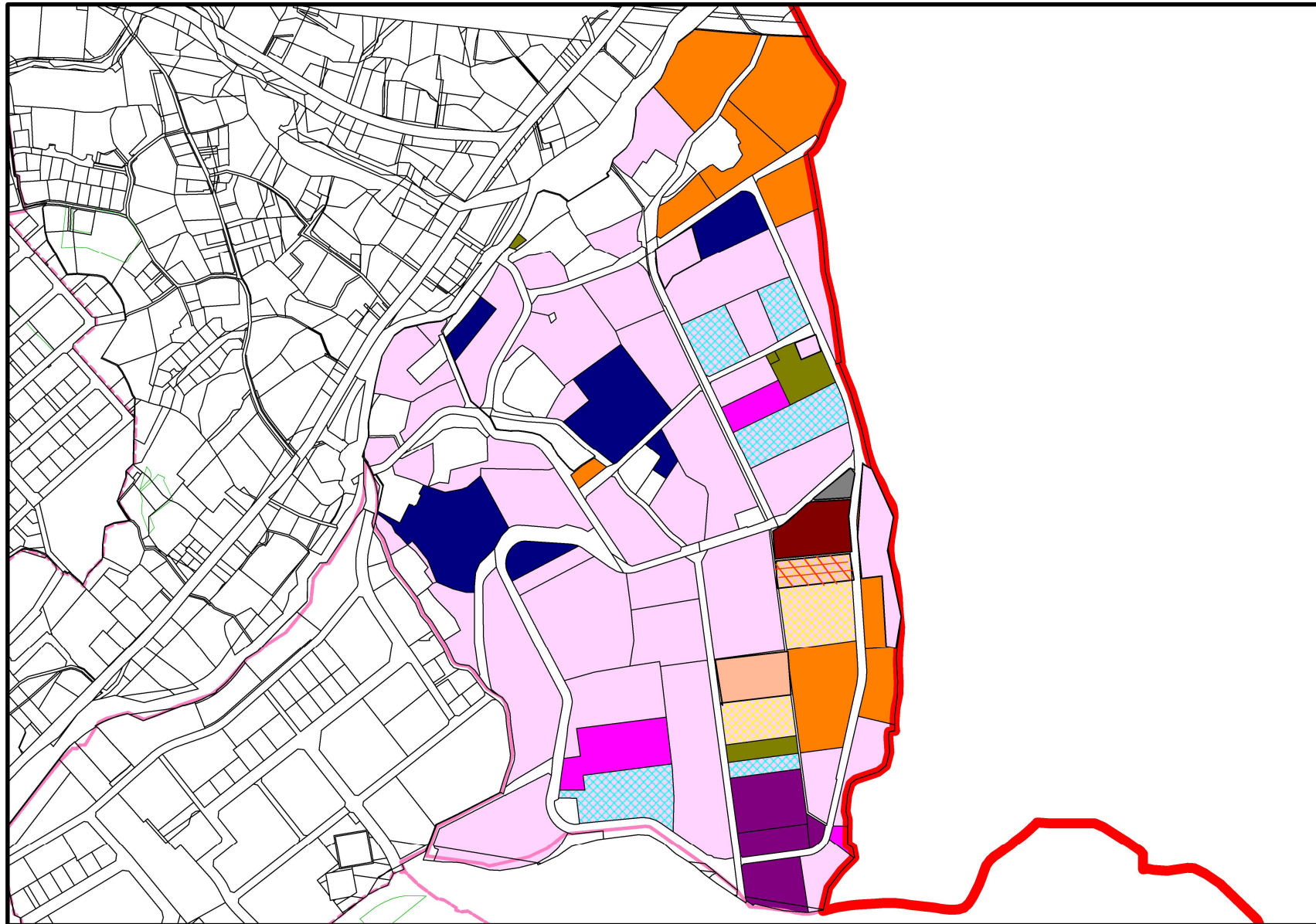


農振地区
黒川上(農用地)
黒川上(現況森林)
農業用施設用地
掲載対象者

- 黒1
- 黒2
- 黒3
- 黒4
- 黒5
- 黒6
- 黒7
- 黒8
- 黒9
- 黒10
- 黒11
- 黒12
- 黒13
- 黒14
- 黒15
- 黒16
- 黒17
- 黒18
- 黒19
- 黒20
- 黒21

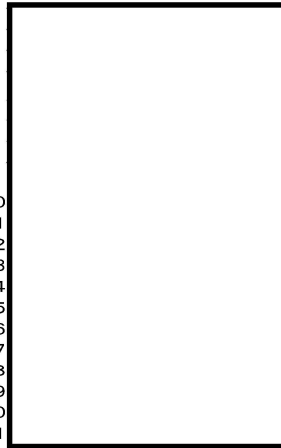


目標地図（黒川）



農振地区
黒川東(農用地)新地番
農業用施設用地
掲載対象者

- 黒1
- 黒2
- 黒3
- 黒4
- 黒5
- 黒6
- 黒7
- 黒8
- 黒9
- 黒10
- 黒11
- 黒12
- 黒13
- 黒14
- 黒15
- 黒16
- 黒17
- 黒18
- 黒19
- 黒20
- 黒21



目標地図（早野）

